

# はとやま



No. **145**  
2019.8.1発行

## 6月定例会報告

12人の新体制がスタートしました	2
上熊井農産物直売施設建築工事 契約締結	4
私たちは賛成・反対しました	6
町政を問う！一般質問12議員が質問	7
議会クイズ・編集後記	14

# スタートしました



第18期 議会議員

改選後の初議会が6月5日から行われました。正副議長選挙が実施され、議会運営委員会委員、常任委員会委員が選任されました。一部事務組合議員も決まり、議会の新体制が整いました。なお任期は令和5年4月30日までです。

議長 石井計次  
副議長 大賀広史



この度、議長に就任させて頂きました。微力ながら専心を尽くす所存です。

議会は、町が町民の意思を反映した行政を行っているかをチェックし、

条例、予算、事業等を決定する町民の代理機関です。

少子高齢化、税の減収など町を取り巻く環境は、さらに厳しさを増すものと予測します。議員の更なる政策能力の向上が、求められています。

議会運営においては、公平公正を旨とし、議会改革に力強く取り組みます。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

山積する町の行財政の諸問題に取り組みにあたり、議会が町民の皆さまの声を代弁し、町政に反映していく事が責務と考えております。

そのために議会改革・活性化に努め、皆さまに信頼される議会を目指してまいります。

町執行部と緊張感をもって向き合い、議会のチェック機能を発揮し、議決責任を果たしていきます。

副議長として、議長をサポートしながら、議会活性化に取り組みます。新たな鳩山町議会をよろしくお願ひします。

## 常任委員会

### 〈総務産業委員会〉

◎ 委員長  
○ 副委員長  
総務課、政策財政課、税務会計課、産業環境課、まちづくり推進課、水道課、農業委員会その他の所管事項



- (前列右より)
- ◎ 根岸富一郎
- 石井 徹
- (後列右より)
- 森 利夫
- 日坂 和久
- 野田小百合

### 〈福祉文教委員会〉

◎ 委員長  
○ 副委員長  
町民健康課、長寿福祉課、教育委員会の所管事項



- (前列右より)
- ◎ 中山 明美
- 小川 唯一
- (後列右より)
- 大賀 広史
- 小鷹 房義
- 関根 清隆

# 12人の新体制が



## こんな委員会・会議があります!

### 常任委員会

地方自治法109条や鳩山町議会委員会条例に基づき設置されています。  
「総務産業」「福祉文教」の2委員会があり、議員は必ずどちらかの常任委員会に所属します。  
それぞれの所管する事務事業の調査を行い、請願等を審査します。

### 議会運営委員会

常任委員会の各委員長、他3人の5人で構成されています。  
議会の会期、議事日程、議事進行、その他議会運営に必要なことを協議します。

### 議員全員協議会

議長が招集して開かれる会議です。議会中や議会開催の1週間前などに開催しています。2014年より毎月、定期全員協議会も開催しています。  
・本会議の審議過程で、議長が休憩を取り、議員相互や執行部等の意見調整を図るために話し合います。  
・議会の活動や運営について協議します。  
・町長が行政上の問題について、議会に対して説明したり、意見を聞いたりします。

### 議会だより編集委員会

副議長が編集委員長を務め、議長を除く議員が、1年交代で担当します。原稿分担・レイアウト・校正作業など約4回の会議を経て、『議会だより』ができています。

- 一部事務組合議会議員**
- 坂戸地区衛生組合  
し尿の収集、運搬、処理  
小川 唯一
  - 松浪 健一郎
  - 埼玉西部環境保全組合  
ごみの収集、運搬、処理  
野田 小百合
  - 小鷹 房義(監査)
  - 森 利夫
  - 西入間広域消防組合  
消防及び火薬取締り  
日坂 和久(副議長)
  - 中山 明美
  - 大賀 広史
  - 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合  
公共下水道の設置、改築、修繕、維持、その他管理  
根岸 富一郎
  - 森 利夫(監査)
  - 石井 徹
  - 広域静苑組合  
火葬場の設置及び管理  
関根 清隆
  - 石井 計次
  - 小川 唯一



◎委員長  
○副委員長

### 議会運営委員会

- (前列右より)  
◎日坂 和久  
○野田小百合  
(後列右より)  
石井 徹  
根岸富一郎  
中山 明美

# 上熊井農産物直売施設建築工事



2億3233万円で契約締結

完成予想図

## 第2回定例会

令和元年第2回定例会が、6月5日から14日までの10日間にわたり開催されました。提出議案は、専決処分承認に関するもの2件、条例の制定に関するもの3件、令和元年度一般会計及び特別会計等補正予算に関するもの4件、工事請負契約の締結に関するもの1件、人事案件4件の全14件で、すべての議案とも可決・承認・同意されました。

### 税条例の一部改正

**問** ふるさと納税の申請を市町村長から、都道府県知事に変更とあるがなぜか。

**答** ふるさと納税制度を健全に発展させていくために、過度な返礼品などを是正する事に加えて、過度な広報や宣伝を競い合うなど、趣旨に反するような募集を避ける必要があるための改正。申請等の変更はないが、返礼品の返礼割合を3割以下、地場産品とすることなどの変更があった。

### 〈反対討論〉

地方税法改定で、年数の多いほど自動車税が高くなること、10月からの

消費税の10パーセントへの増税に反対。消費増税に頼らず、大企業への法人課税を中小企業並みにしたり、大株主優遇をただすなどで、7兆円以上の財源ができる。(根岸)

### 職員の勤務時間の一部改正

**問** 勤務命令簿とタイムカードの打刻時間に、乖離が生じている問題の調査はしているか。

**答** 規定の時間を超えた場合は、健康の確保に最大限配慮するとともに、分析、検証を行う。また、指摘のような乖離があれば、相談、指導していく。

**問** 1カ月に100時間の残業の規制枠ができるか、どの職場か。

**答** 当町の職場では存在

しないが、確定申告の業務を短期間で行う税務課などが、該当する。

**問** この条例の改正により、職員のサービス残業が減り、健康促進の効果があるのか。

**答** 改正により、しっかりと対応していくのだが、働き方改革の中で、当町では産業医を配置し、職員の相談を受け入れる体制をとっている。

### 〈反対討論〉

確定申告に関係する職員が必要になる恐れがあるとのこと。残業100時間は、働き方改革法で認められた規制時間だが、過労死が出る労働時間だ。45時間を最高にすべきだと考える。(根岸)

**介護保険条例の一部改正**

**問** 国と、県の補助率が上がるために、保険料が軽減されるが、財源は、消費税引き上げによる財源の手当。

**表1 介護保険料(抜粋)**

所得段階	対象者	変更前	変更後
		年額保険料	年額保険料
第1段階	・生活保護受給者・老齢福祉年金受給者 ・本人の前年の合計所得金額と課税年金収入合計が80万円以下の方	21,600円	18,000円
第2段階	世帯全員が住民税非課税 ・本人の前年の合計所得金額と課税年金収入合計が80万円を超え120万円以下の方	36,000円	30,000円
第3段階	・本人の前年の合計所得金額と課税年金収入合計が120万円を超えている方	36,000円	34,800円

**問** どの階層が該当するのか。  
**答** 第1から、第3段階までが軽減される。  
 〈表1参照〉

**一般会計補正予算**

**問** 移住コーディネーターの内容と配置場所、賃金等は。  
**答** コミュニティマルシェに、移住促進を行う臨時職員を配置する。若者子育て世帯に向けた、移住クリエイターの魅力発信事業を行う。町おこしカフェなどに店舗している、アート系、芸術関係の方の、作品の展示会などのイベントを2回程度検討している。臨時職員の賃金は、時給1500円で6時間、週3日の30週で81万円が補助金という内訳。移住クリエイター等の謝礼は、単価2万5000円、2人分まで5万円。展覧会開催のアーティスト謝礼として単価10万円、2人分で20万円。  
**問** 一般財団法人地域活

性化センター助成金153万円、この団体と中身は。  
**答** この団体は、宝くじを財源に地域活性化のための各種事業を行っている。その中身は空き家バンクで、課題が2つある。1つ目は空き家を借りた人はいるが、物件が少ない。探している方の登録が18件に対して、成約したのが1件で、残りの物件が2件。2つ目は、町外へのPR不足。この補助金を使って、インターネットを活用したコンテンツを作成して、全国に発信したい。  
**問** 風疹の追加対策経費とは。  
**答** 東京オリンピック開催を控え、風疹の発生、蔓延を予防するために、抗体の検査を行う。対象は、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性。  
**問** プレミアム商品券を使用できる事業所は。  
**答** 町内の商店等で、前回は73店舗が登録した。

**水道事業会計補正予算**

**問** 第2期水道ビジョンの事業予想は。  
**答** 利益の確保が大事で、使用していない施設の活用と料金の改定、老朽管の更新計画、配水場の耐震補強工事、耐用年数を迎える電気機械設備の更新がある。

**上熊井農産物直売施設建築工事**

**問** 経営主体は。  
**答** 指定管理者による、施設管理及び運営。  
**問** どんな農産物をおくのか。  
**答** 町内の農家で作った野菜類が中心になる。  
**問** 買ったくなるようなものが置かれるのか心配だが。  
**答** 消費者が欲しいものの品揃えが必要だと認識している。また、この直売所に出荷してもらえない方をターゲットに、本年度から農村公園で野菜栽培教室を開催するなど、令

和3年度の施設オープンに向けて、対応していく。  
**問** 町が考える地域農業振興は。  
**答** 当町では、地域の担い手農家を中心とした営農と、小規模農家による継続的な営農という取り組みをしている。このような営農形態が当町の特徴であり、農村の保全につながっている。これを活かしながら、農業振興を図りたい。

**問** 入札で、応札が6業者いて失格が4業者。最低制限価格を調整していると思うが。  
**答** 国庫補助事業であり、一般競争入札、ルールにのっとり最低制限価格を設定した。町の単独事業の場合は、指名競争入札で行いたい。

**賛成討論**

町の財政事情を考えると、事業規模の縮小や延期をした方が良い。しかしながら、地元活性化委員会等の長年の取り組み方針では、建設を進める方向で決定してい

る。地域人口の減少や高齢化が著しい地元の、賑わいや人口増を願う建設に賛成する。(森)

当初2億6千万円の予算が、2億3千万円に軽減されるので賛成。しかし、当案件は平成27年に総額4億円であったが、現在は5.5億円となっている。その点を反省し、後続案件は予算内でマネージすることを前提として賛成する。(関根)



上熊井農産物直売所(完成予想図)

固定資産評価審査  
委員会委員に

戸口 勉氏

前任の吉岡光一氏が退任したことに伴い、戸口勉氏（大橋在住）を選任することに同意しました。



固定資産評価審査  
委員会委員に

新井 正幸氏

委員の任期満了に伴い、新井正幸氏（赤沼在住）を選任することに同意しました。



人権擁護委員に

小鷹 ゆき江氏

委員の任期満了に伴い、小鷹ゆき江氏（熊井在住）を推薦することに同意を求められ「適任である」としました。



監査委員に

小鷹 房義 議員

議会選出の監査委員に、小鷹房義議員を選任することについて同意しました。



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和元年第2回定例会 議 案		議 員 氏 名											審 議 結 果	
		関根 清隆	石井 徹	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	松浪 健一郎	小川 唯一	野田 小百合	根岸 富一郎	大賀 広史		石井 計次
町 長 提 出	専決処分の承認を求めることについて（鳩山町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	承 認
	専決処分の承認を求めることについて（鳩山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承 認
	元号を改める政令制定に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	議	原案可決
	鳩山町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の締結（上熊井農産物直売施設建築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	議	原案可決
議 員 提 出	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同 意
	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同 意
	監査委員の選任について	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	議	同 意
議員提出	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	適 任

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています  
※除は除斥

# 町政を問う!

## 一般質問 12議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを一般質問といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 日坂和久 議員

1. 圏域行政の構想について
2. 住民主体の移動・送迎・外出支援について
3. 通学路の安全対策について
4. 納涼夏まつりについて

### 松浪健一郎 議員

1. 300円から、500円に値上げされた、単身高齢者向けの配食サービスについて
2. 昨今の異常気象による台風などで、倒木の恐れのある、ニュータウン地内の危険な大木について

### 石井 徹 議員

1. 健康づくり事業PR動画について
2. 懸念される財政不安の中、町税増収に向けた取り組みの中から企業誘致について
3. 投票率の低下を防ぐ有効な方法について

### 野田小百合 議員

1. 住民の暮らしを守る『足』について
2. 行政配布について
3. だれもが自分らしく生きていくことができる社会を ～多様な性を認める～

### 関根清隆 議員

1. 町財政の現状と将来に問題はないか
2. 北部地域活性化事業の見直し、計画の縮小あるいは中止を提案する
3. 相談窓口一本化と愛称付けによる周知の提案

### 大賀広史 議員

1. 教育行政（通学路の安全と自転車）
2. 熱中症予防（暑いまち、対策も万全に）
3. はーとんスクエア（鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設）
4. 北部地域活性化事業（建築工事と道路整備）

### 森 利夫 議員

1. 北部地域活性化事業について
2. コミュニティ・マルシェについて

### 小鷹房義 議員

1. おしゃもじ山のつつじの植栽と管理について
2. ニュータウン内の歩行者用道路の植栽について
3. 役場内の救急体制について
4. 小・中学校の暑さ対策について

### 小川唯一 議員

1. 農業行政
2. ゴミ問題

### 石井計次 議員

1. 町の財政について
2. 公有財産の利活用について
3. 企業誘致の推進について
4. 安全対策について

### 中山明美 議員

1. 交通手段について
2. 暑さ対策について
3. 食品ロスについて
4. 鳩山町議会議員選挙について

### 根岸富一郎 議員

1. 難聴について
2. 地域の活力創造プランの概要と当町における農業政策の具体化について



日坂 和久議員



通学路安全対策

啓発で車の速度低減は難しいのでは

速度の出せない道路環境を検討

**問** 通学路安全対策

各学校の通学路点検による危険箇所状況は、

**答** 道路幅が狭く、カーブで見通しが悪いが、スピードを出している車が多い等だ。

**問** 交通安全指導に従い通学していても、スピード超過の車に突っ込まれる可能性があるが。

**答** 運転者へは、年4回街頭にて安全運転啓発の取り組みをしている。

**問** それでも危険箇所でスピード超過が目につくようだ。危険箇所付近にスピードクッションを設置してはどうか。

**答** スピードクッションは、通常のハンブに比べ利点があるので検討する買物支援

**問** 「高齢になっても自分で見たり手にとって買物をしたい。楽しみになるし、出かける張り合いにもなる。」これは地域で伺った実際の声だ。介護予防等に繋がる可能性もある。町内外への試験的な買物支援運行を提案するが、町からの支援は可能か。

**答** 介護予防の目的が含まれるのであれば、応募方法、応募受付等は地域包括ケア担当や生活支援担当を配置しているので、相談をして欲しい。

**納涼夏まつり**

**問** 町主催（実行委員会）であるので、主催者責任として、開催準備につき賠償事故発生の際に、被害者への初期対応担当職員を設置すべきだが、いかがか。

**答** 過去に賠償事故があり、ボランティアが苦労して対応したことや、その後、初期対応担当職員を設置した事を知らなかった。引継がれていない。



危険箇所の速度低減。スピードクッションの設置を

松浪健一郎議員



高齢者配食サービス事業

500円の値上げの根拠は

基金の財源が厳しい

**問** 300円から500円に値上げされた、単身高齢者向けの配食サービスについて、導入された経緯とその目的は。

**答** 町社会福祉協議会で、65歳以上の単身世帯、65歳以上のみで構成する世帯で、居住または隣接する母屋に、三親等内の親族が居住していない方、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳1級、または2級の交付を受けている方で、調理が困難な方を対象にした事業だ。

**問** 配食サービスの導入により、食生活の改善と健康保持、安否確認を行うことを目的としている。

**問** 値上げの根拠を伺う。

**答** 事業の財源となる基金の残高が少なくなってきた事から、継続する事が厳しい状況だ。

**問** 年間どれだけの予算削減になるのか。

**答** 値上げにより、基金の持ち出しを500万円から、225万円に削減できる事から、3年程度は現状で対応できるものと考えている。

**問** 配食サービスを給食センターで作ればどうか。

**答** 個別に配食を盛り付ける施設がない事と、配達方法の課題もある。高齢者に合った食事の調達という点からも難しい。

**問** 値上げして、配食サービスをやめた人はいるか。

**答** 19人がやめた。

**問** 配食サービスの登録は何人か。

**答** 109人の登録で、1日あたり40人程度の利用になる。

**問** 600円の原価で業者に作らせて、500円の自己負担という事だが、どの町内業者か。

**答** ときがわ町にある、麻見江ホスピタル関連のセントラルキッチンで、株式会社マリエ。



配食サービスによる弁当の一例



石井 徹議員



町PR事業

健康づくりPR動画が大好評

町民参加で第2弾を作成予定

**健康づくりPR動画**  
**問** 好評を得ている、この動画の作成経緯は。  
**答** 鳩山健康マイレージ事業の参加者（健寿ウオーカー）の中から、ウオーキング部の結成記念企画として作成。  
**問** どんな内容か。  
**答** 昨年大ヒットした、カモンベイビーUSAの替え歌に合わせ、ウオーキング部、鳩中吹奏楽部、町職員ほか、町内の多くの方が参加。職員が手作りし、制作費はゼロ。  
**問** 今後については。  
**答** 第2弾を企画している。また、鳩山町全体のPR動画も検討していく。  
**企業誘致について**  
**問** 埼玉県の鶴ヶ島ジャンクション周辺地域基本計画の立地候補地とされているが、現在の動向は。  
**答** 企業立地に関する相談はあるが、具体的な進展はない。  
**問** 坂戸西インターチェンジ周辺の大規模開発についての状況は。  
**答** 大和ハウス工業（株）の物流センターで、来年



保健センターが制作「カモンベイビー鳩山」

2月に開業予定。従業員を1000名規模で採用予定。  
**問** 非常に厳しい財政状況の中、町でも財政健全化に向けた様々な取り組みを進めているが、縮減削減だけでなく積極的な取り組みとして、企業誘致を進めるべきだが、現在の取り組みは。  
**答** 産業誘導エリアの指定をしている。  
**問** このエリアの文化財の有無、また航空写真や企業立地から稼働開始までの諸条件等の詳細な情報があれば、企業も検討しやすいが。  
**答** まず文化財の試掘調査を早急に進める。

公共交通

デマンドタクシーを近隣地域へ

予算集約や料金見直しが必要

野田小百合議員



**問** 住民の要望をどのように受けとめているか。  
**答** できる限り要望に添いたい。手続き・コスト面で制約がある。  
**問** 経費はどのくらいかかるのか。  
**答** 現在デマンドタクシー1台あたり580万円。仮定だが、税金を投入しなければ片道800円かかる。どこまで行政が負担し、運賃設定をどうするか検討が必要。  
**問** 住民の声をどう把握しているのか。  
**答** 地域公共交通会議に住民利用者が参加している。ブックシヨップ、パブリックコメント、出前講座、デマンド予約センター経由で寄せられる皆さんの声を聞いている。町内循環バスを廃止してデマンドタクシーに予算を集約したり、料金を大きく見直すなどの対応が必要になる。  
**問** 多様な性を認める社会を申請書等の性別記入欄の見直しは。  
**答** 平成27年に調査し、見直した。11パーセント



手渡される「性的少数者に関する取組み推進の要望書」

減らし、240件にした。今後も見直ししていく。  
**問** 学校現場での取り組み状況は。  
**答** 性的マイノリティの児童・生徒が、一定の割合でいるという認識で、教育活動が展開されている。県主催の人権感覚育成プログラム研修に参加し、授業を展開している。  
**問** 関連する本など図書館にあるのか。  
**答** 27冊ある。  
**問** パートナースhip制度についてどう考えるか。  
**答** 「性的少数者」への正しい理解と知識を普及させるため、調査・研究していきたい。

関根 清隆 議員



財政問題

財政の現状と将来に問題はないか

公債発行で、財政の硬直化が懸念

**町財政の現状と将来に問題はないか**

**問** 公債費負担比率、経常収支比率など、財政評価指数はいかがか。

**答** 平成29年の公債費負担比率は約15パーセントで増加傾向にある。経常収支比率は約94パーセントで財政の硬直化が懸念される。公債費が増加すれば償還金額も増加し、この傾向が進むと、自由に使えるお金が逼迫し、町政運営に大きな影響を与える。

**問** 公債費を減らす対策と債務を減らす対策は。

**答** 対策は①中長期の収入・支出を見直し、②徹底した歳出削減を行い、③町債発行(新たな借金)を必要最低限に抑える。そのため、現在「財政健全化集中改革基本指針」を作成し、行財政改革に取り組んでいる。

**北部地域活性化事業の見直しを求める**

**問** 当事業は計画の見直し時期に来ている。財政が厳しい中では、①町営路線バス、②泉井体験工リア整備事業の縮小、③

泉井地区集落センター建て替え事業の必要性、④上熊井生活道路の整備事業等、縮小・中止が必要ではないか。

**答** 北部地域活性化は町の長年の懸案であり、平成25年に「北部地域活性化基本条例」が制定され、これに基づき計画を進めている。現在第二期の計画見直しをおこなっており、総事業費の修正の必要はあるが、事業の縮小・あるいは断念を前提で検討はしていない。

**「総合相談支援窓口」の愛称付け、全サービスの第一窓口とする提案**

**問** 窓口の電話番号をマグネットラバーで作って全戸に配布し、周知してほしい。その費用は。

**答** 費用は28万円程。開設時間の制限から、周知は難しい。



大賀 広史 議員



町道1号線整備事業

交付金は2.5億円の見込みでは

実際は5000万円ほど

**通学路の安全対策**

**問** 危険ブロック塀の調査は実施したのか。

**答** 通学路点検で報告はないが、児童の安全の為、早急の実施する。

**問** スクールガードリーダーを養成して、主要交差点や危険箇所で見守り提案する。

**答** 学校の意見を聞きながら検討する。

**熱中症対策**

**問** 熊谷市では暑いまちを快適にと、対策に力を入れていく。本町でも予防や啓発を。

**答** 町内10箇所に「まちのクールオアシス」を設置した。外出の際、一時休憩所として活用していただきたい。

**問** 小中学校に熱中症指数計の設置を再度、提案する。

**答** 安価なものもあるようなので、学校とも相談して備えたい。

**はーとんスクエア**

**問** 福祉健康・多世代交流工リアの愛称が決まった。納涼夏まつりの一本化開催はどうか。

**答** 来年度の夏まつりについて今後協議する。

**北部地域活性化事業**

**問** 今年度予定している建築工事は。

**答** 上熊井農産物直売所と、集落センターを2地区に建設を進める。

**問** 計画予算を大幅に上回っている。町道1号線整備事業は、今後交付金がい切見込めないため、起債が膨れ上がったという。町長に聞く。事業の緊急性が低い工事は凍結・先送りを検討すべきでないか。

**答** 地元の皆さまと町の約束であり、実現に向けて努力するが、財政難の状況も念頭に慎重に対応していく。



この質問のあと、高齢者による事故が発生(今宿交差点付近)

### 北部地域活性化事業

## 当初計画額と今の見込額は

# 7億4千万円超過して約33億円

森 利夫 議員



**問** 泉井集落センターの整備事業費が、1億6000万円から8000万円も増え、2億4000万円になった理由は。

**答** 地域要望を施設設計に反映したこと、駐車場の拡張や、資材・人件費の高騰が原因と考える。

**問** 泉井交流体験エリア事業費は8億5000万円、国庫補助金は1億3500万円。少なすぎると思うが算出根拠は。

**答** 実施設計と建築に係る部分のみが、補助金対象であり、基本設計、用地取得、造成工事等は対象外となる。

**問** 交付金の補助率は。

**答** 対象事業費の2分の1である。

**問** 上熊井農産物直売施設建設事業費は、当初計画額の4億円から1億6000万円増えて、5億6000万円になった。増加要因は。

**答** 建設資材や人件費の高騰に加え、特に外構工事費が増額になったため。

**問** 計画と実施時期がずれるのは当たり前か。

北部地域活性化事業の1つである町道1号線延伸工事



工期や値上がりを考慮して計画を立てないのか。

**答** 平成26年から27年に職員の概算で事業費を見込んだ。差が出てしまっただけで申し訳ない。

**問** 超過分事業費7億4000万円の財源は。

**答** 町の単独借入金と一般財源で対応する。

**問** 当初計画額26億円が見込み額33億円に膨らんだ。事業採択された計画に基づいて、工事を施工するべきと思うが。

**答** 事業計画に基づいて執行するのが当然であるが、資材や人件費の高騰、地元要望もある。今後、最大限注意し進める。

### 公園管理

## おしゃもじ山公園の植栽管理は

# シルバー人材センターに委託

小鷹 房義 議員



**問** おしゃもじ山公園のつつじの管理はどのようにか。

**答** 公園内を散策される方の支障をきたさないよう、剪定や、枯損木の除去など定期的に維持管理につとめている。今年度については、ツルの除草、追肥などを実施予定。

**問** 年間の管理業務委託料はどのくらい必要か。

**答** 直近3か年で平均90万円ぐらい。

**問** 経費節減で、つつじを守るためにも基金を設立したらどうか。

**答** 町では平成24年からまちづくり応援基金条例を制定している。対象事業の中に交流イベント事業がある。また、つつじの植栽管理に特化した新たな基金を創設した制度などについて研究していく。

**問** ニュータウン内には歩道の中央に大木が植えられていて、歩行者に危険ではないか。

**答** 道路維持管理業務の中で緊急性、危険度などの優先順位により、可能な限り安全性の確保に努

ニュータウン内の歩道の中央に植えられている大木



めていく。

**問** 現在、役場内のAEDの設置台数は。

**答** 1階の町民健康課窓口カウンター脇に1台ある。また、総務課には貸出し用が1台あり、屋外イベント等の際に貸し出しすることが可能。職員もAEDや心肺蘇生法等の普通救命講習を受講している。

**問** 小中学校の熱中症対策は。

**答** 今年度も昨年度と同様に、熱中症の特徴や、対策、予防法を各学校へ周知し運動や部活動の際には十分注意して対応するよう進めていく。

小川 唯一 議員



## ゴミの戸別訪問収集の考え方は 高齢者福祉担当と連携して検討

### ゴミ問題

- 問** 遊休農地の活用方法は、適切に管理し、生産性を有する農地に再生することが望ましいが、荒廃を防止するため集積による活用、新規就農者への耕作農地の確保を考えている。
- 答** 適切に管理し、生産性を有する農地に再生することが望ましいが、荒廃を防止するため集積による活用、新規就農者への耕作農地の確保を考えている。
- 問** 貸し出し農業体験をしてもらうという考えがあるが。
- 答** 北部地域の農業振興と合わせて検討する。
- 問** 農地法上の問題はありますか。
- 答** これまでは農地の活用に関する厳しい規制があったが、最近はある程度、具体化しやすい環境が整備されてきた。
- 問** 米の生産量と作付面積の目標数値はどのように決まるのか。
- 答** 県全体の生産目標を決定し、各市町村の水田面積、基準単収をもとに決める。
- 問** 数値に対してのペナルティーはあるか。
- 答** 未達成のペナルティーは無い。
- 問** ゴミ出しの助けを必



本町の作付面積換算は112ヘクタール

- 要とする人数は。
- 答** 数字上の把握はできていない。
- 問** 近い日に大きな問題となる。先送りしてはならない。どのように考えているか。
- 答** 集積所まで搬出することが困難な方には、利用しにくいと認識している。福祉担当と適切に連携し、協議を行いながら対応したい。
- 問** 戸別訪問収集を多くの自治体で実施しているが。
- 答** 今後、検討する。  
※10アール当たりの基準収穫量

石井 計次 議員

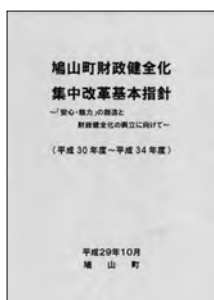


## 現在の財政状況には必要

### 町の財政

## 町の経営計画書が必要では

- 問** 町の公債費比率は、29年度決算で県内町村平均の7パーセントを0.8パーセント上回っている。要因は、町収入が少なく起債額が多く、バランスに欠けた数値と捉えるが。
- 答** 指摘のとおり収入の減少と町債発行による公債費が増えていること。また、交付税措置が無い町単独事業債の借入れが、多いことが影響している。
- 問** 直近の実質公債費比率は7.8パーセントだが、国・県の許可の18パーセントには若干の幅があるが、この差がどのようなスピードで縮まっていくか危惧しているが。
- 答** 当町の町債の発行状況、今後の公債費を見込むと、あと2〜3年で10パーセントを超える。この状況を改善するため、更なる行財政改革を進める必要がある。
- 問** 道のり険しい中、住民福祉を維持しつつ、歳出削減に取り組む。そのためには、町の事務事業を洗い直し、無理無駄があるかないか精査すべきではないか。
- 答** 事業の総点検をする必要があると認識している。
- 問** 指摘された行財政計画の実施計画の作成に取り組みたい。
- 答** 中期（5年間）財政見通しの「見える化」の策定書が必要と考える。町債の残高、それに付する利息を加算した償還額。町の財政についても情報共有が必要と考えるが、議員からの質問を受け、遅くとも10月頃までには作成したい。



財政健全化に向けた資料（表紙）

中山 明美 議員



デマンド交通

寄せられる要望は切実

実現可能性の有無を検討したい

**問** 免許返納後の交通手段をどう考えているか。

**答** 循環バスやデマンドタクシーは安い料金で、環境が比較的整っていると考えている。

**問** デマンド交通に寄せられる要望は。

**答** 主に3件、予約受付業務の改善。土日の運行。町外への運行。

土日運行をするには、土日の予約業務・運行等にもなうコスト増が課題である。鳩山町全域を運行地域にできたのは、町にタクシー会社の事務所がなかったという、極めて特殊なケースである。仮に坂戸市につさい地区まで運行する場合、坂戸で営業するタクシー会社を鳩山町地域公共交通会議の委員に加え、につさい地区をデマンドタクシーの運行区域にする合意が必要である。

町外へ移動すると往復に時間がかかり、車両が不足することになる。1台追加あたり年間経費6000万を要すると考えている。この町外への運行に関する

混み合うと予想される日は2人体制で 鳩山町商工会



る要望については、鳩山町地域公共交通再編実施計画において、検討事項として位置づけている。

**問** ドア・ツー・ドアで町内ならどこへでも行けるデマンド交通は、便利なものだが、高齢化が進み単身者も増えて、さらなる充実が必要になってきた。利用しやすいものとするために、切実な要望であるが。

**答** 課題を一つ一つクリアしていかないと実現は難しい。要望を実現するための手法等、今後、実現可能性の有無について検討させていただきたい。

農業振興

鳥獣対策をどう考えているか

効果的な被害軽減は難しい

根岸富一郎 議員



**認知症と難聴対策を**

**問** 加齢性難聴と認知症との関係をどのように認識しているか。

**答** 聴力低下は、潜在的に修正可能な9つの危険因子の一つで、難聴は最も危険な因子だ。加齢の難聴は、誰にでも起こりうる問題だ。環境を整えることも大切と考える。今後、適切な対応につなげたい。

**問** 医療保険で対応できるようににならないか。

**答** 中央社会保険医療協議会等で、議論がされるものと推察している。

**農業の現状と振興をどう考えているか**

**問** 鳥獣対策は。

**答** イノシシ、アライグマ、シカによる被害の報告を受けている。効果的な被害軽減は難しい。

**問** 新しい食、ジビエの広域化を投資してでも、考えたらどうか。

**答** 原料の調達と消費量、財源措置が問題となる。

**問** 農地の山林化対策は。

**答** 毎年農地の利用状況調査を行っている。

水田の苗などを食べに来るイノシシの侵入を防ぐ網



所有者には、農地利用意向を確認し、計画書の提出もしている。

**問** 農業基盤整備に、業者の同意がいらなくなったのか。

**答** 農地中間管理権の設定時に、農地所有者の同意が必要だ。

**問** 地域では、林道などの管理ができなくなっているが、町はどうするか。

**答** 新たに検討したい。

**問** 農水省は、家族農業を続けたいと考えているが、町はどうか。

**答** 小規模農家の継続が基本だと思つ。

## 議会クイズ

- 正解者の中から抽選で、お二人に**町の特産品**を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

144号の当選者お二人  
おめでとうございます！  
○石坂 田島菜摘様  
○楓ヶ丘 野原豊美様

- ★前号の答え  
①  ②  ③

### (応募方法)

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。

議会に対してのご意見・ご感想などもお聞かせください。

### (あて先)

〒350-0392  
鳩山町大豆戸184-16  
議会事務局クイズ係

(締切)8月26日(月)

(※)消印まで有効

ぜひ奮ってご応募ください。お待ちしております。

**問題1**  
議員定数は何人でしょうか。  
① 12人      ② 13人      ③ 14人

**問題2**  
議員の任期満了日はいつでしょうか。  
① 3月31日      ② 4月30日      ③ 5月31日

**問題3**  
上熊井農産物直売施設の工事契約額はいくらか。  
① 1.3億円      ② 2.3億円      ③ 3.3億円

## 傍聴アンケート

(年代、傍聴回数、議会だよりを讀んでいるか)

●議会の活性化と改革を図って、行政のチェック機能はもろろんのご提案型の議会運営を期待しています。厳しい町財政において、議会の存在がより問われると思います。(70代以上、6回以上、毎回読む)

●議案の一つひとつの決定理由がよく分からない。審議されるに至った経緯、関係者の考え方・賛否など決定までの経過について詳しく説明を受けたい。議員の一般質問以外に住民の意見もある。議員相互の意見交換、討議が行われるようにできないでしょうか。(70代以上、6回以上、毎回読む)

●ニュータウン内の空き家管理についての取決めを協議できないか。特に空き家敷地内の樹木管理など。(70代以上、2〜5回以上、時々読む)

●議会だよりでは分かりにくい点も傍聴で理解できることが多くあり、参考になりました。子育て中ですが、もっともつと目に見える形でごどもが大切にされる、高齢者ともがつながれる仕組みがあるかと思えます。(20代、初めて、毎回読む)

6月議会傍聴者数 33人

★傍聴アンケートありがとうございました。ご意見は真摯に受け止め、議会と政務活動に活かしてまいります。

## 編集後記

平成から令和へと年号が改まり、初議会が6月5日から10日間にわたり開催されました。

今議会から議員数は1減し、現在は12人。議員の任期も短縮され、今まで6月4日であった任期満了日を、今期から4月30日とすることに決定しました。議会として、さまざまな改革を通して進展を計ろうとしています。

また対外的には、越生町・ときがわ町・鳩山町3町合同研修会に、毛呂山町が参加したいとの意向もあります。他町との交流により、お互いの町が抱えている課題が見えてくると思っています。

新しい時代にふさわしく、新たな議会の活性化を更に進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。(小鷹)

### 第145号編集委員

- 委員長 大賀 広史
- 委員 野田 小百合
- 委員 松浪 健一郎
- 委員 小鷹 義郎
- 委員 中山 房美
- 委員 根山 清明
- 委員 関根 隆

### 表紙の写真

7月7日、コミュニティー・マルシェ前広場にて、セタ&オーブンカフェが開催されました。多くのボランティアの皆様の協力により会場は盛り上がりました。

## 次回9月定例会は9月30日(水)から開催予定です

● 請願・陳情は8月26日17時までに提出してください。

● 議会ホームページから音声配信をしています。

● 音声配信速報版は翌日(休日を除く)から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和元年8月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)